



『人間力スタンダード』

■ 県工の **ひとつづくり背景**

現代社会におけるグローバル化や科学技術の進展、我が国の少子高齢化による生産年齢人口の減少や産業構造の変化など社会の急激な変化に対応するため、人材の質的な向上が望まれている。基礎学力の向上はもとより、専門的な知識・技術の習得に加えて、豊かな人間性の涵養も大切な要素となっており、そのキーワードは「人間力」である。

■ 県工の **目指す人づくり**

地域社会で活躍する職業人

- 仕事を任せられる人
- 自己レベルアップの意識をもつ人
- 仲間から信頼される人
- 地域に貢献する人



■ 県工の『人間力スタンダード』とは

1

知力（知育）

「学びのスタンダード」
確かな学力の育成

■ 県工「学びのスタンダード」の実践

- ① ものづくり教育を通して、基本的な専門的知識の定着
- ② 主体的・協働的な学びによる思考力・表現力の育成

2

精神力（徳育）

県工の校訓を通じた
精神的支柱の育成

■ 県工校訓による人づくり

- けいあいきょうわ たつとぼう 敬愛協和を尚ぼう —— 互いに敬い協力する精神
- そういくふう ころそう 創意工夫を凝さう —— あたらしいことにチャレンジする精神
- きょうじ せきになん もとう 矜持責任を有たう —— 歴史と伝統を背負う自覚

3

体力（体育）

部活動や学校行事の推進

■ 部活動・学校行事・ものづくり教育の推進

- ① 部活動・学校行事を通じた健全なる心身の育成
- ② 実習を通じたものづくり教育による人づくり

4

社会適応力

教育活動全般を通して
現代社会を生き抜く
柔軟な対応力の育成

■ 教育活動全般での応用力・柔軟性の育成

- ① コミュニケーション能力
・挨拶に始まり、場に応じて他人の意見を受け入れ、同時に自分の意見や考え方を伝える力の育成
- ② 協調性・共感力
・他者を理解し、集団の中で協調する力の育成
- ③ 課題発見・課題解決力
・自ら課題を見つけ、自ら解決する力の育成
- ④ 俯瞰力
・時や場の状況を適切に理解し、冷静に判断できる力の育成
- ⑤ アイデンティティ
・自分自身の考え方や強みを理解し、個性の伸張を図る

5

キャリアアップ力

資格・検定取得
付加価値の高い職業意識
職業観の育成

■ 工業高校としての職業人育成

- ① 資格・検定スタンダードの実践による積極的な取り組み
- ② 企業見学・インターンシップ・デュアルシステム等によるキャリア教育の推進
- ③ 専門教育を通して、将来の職業人としての適切な職業観の育成
- ④ 将来を展望し、自らの人生を切り拓く力の育成

